

1. 単元名 おすすめの本を紹介しよう

2. 単元について

(1) 児童について

本学級には2名の児童が在籍している。本学級では国語と算数の個別学習をし、その他の教科は交流学級で学習している。2名の児童は学年が違うので、発達段階や持っている課題に応じてどんな力をつけていくか、そのためにはどんな学習内容が必要かを考え、それぞれの児童に応じた単元を設定している。二人とも、新しい環境や初めて体験することに過度の緊張感を持つ傾向が見られる。

1年児童は1年生の教科書を使って学習している。文字に対する苦手意識が強く、長文になるとどこに注目すればいいのか分からなくなる。そのため、ガイドを使って音読させている。幼さもあり、長時間座って学習することは難しい。

4年児童は、明るく素直で人と接することを喜ぶ傾向が見られるが、相手の気持ちを考えずに行動したり、コミュニケーションの取り方が分からなかったりするため、些細なトラブルを起こすことがある。また様々なこだわりがあり、集中して課題に取り組めないことがある。

言語における児童の実態は次の通りである

	1年 R	4年 M
話す・聞く	<ul style="list-style-type: none"> 興味ある内容や知らせたいことは自分から話そうとする。 視覚刺激、聴覚刺激などに敏感に反応するので、集中して話を聞けないことがある。 言いたいことを伝えたり、相手の話していることを理解したりすることが難しいことがある。 日直など、話すことが決まってい事前に練習していれば大きな声で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 時と場に応じて丁寧な言葉遣いで話すように意識している。 緊張して、思うように話せなかったり、黙りこんでしまうことがある。 自分の興味があることは、楽しそうにいつまでも話す。 コミュニケーションの取り方が分からず、会話がスムーズに成り立たないことがある。
書く(伝・国)	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名や片仮名は大体書くことができるが、字の形は正確ではない。 書くことに苦手意識がある。なぞって書くことはできるが、自分で考えて書くことは苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名、片仮名は書ける。4年生の漢字を学習しているが、字の形や筆順などは正確ではない。 順を追って出来事を書き表したり、主述の整った文を書くことは難しい。 助詞の使い方や、拗音、促音の表記の仕方に誤りが見られる。
読む	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名や片仮名は1文字ずつなら読める。 文字を目で追いながらと読むというより、耳で聞いた音を頼りに読んでいる。 読み聞かせは大好きで、絵を見ながらじっくり聞いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 慣れない文については言葉の切れ目が分からずに読んでしまうが、慣れると上手に読むことができる。 文章を読んで簡単な内容を読み取ることはできるが、体験と結びつきにくい言葉や長文（特に説明文・指示語）理解は難しい。 読書は好きで、絵本を好んで読んでいる。

(2) 学習材について

本単元では、自分で読んだ本についてあらすじやおもしろかったところなどを紹介し合うことで、本への興味・関心をより高めることをねらいとしている。

教材文をきっかけにして関連図書を読むことは、児童の読書の幅を広げることができる。また、発表会でおすすめの本を紹介し合う活動を行うことは、集中して聞いたり、相手に伝えるように話すことが苦手な本学級の児童にとって、「話す力、聞く力」を育てるのに適していると思われる。

楽しく読書に取り組めるように、関連図書は児童が自分でも読める内容で、テーマのある本を選ぶように心がけたい。また、おすすめ本の紹介したい内容を考えさせ、メモにまとめさせるようにしたい。そして、メモを活用しながら紹介カードを書くことにより、書くことへの苦手意識を軽減させたい。

今までにクラス内での本の紹介はしているので、今回は交流学級の友達に紹介することにしたい。また、図書室での掲示（校内放送）などで学校のみならずにも紹介する機会を設け、伝える喜びを味わわせたい。

(3) 支援にあたって

1年 R	4年 M
<p>この単元では、教材文を学習した後、関連図書を読み、おすすめの本を紹介する学習をする。おすすめの本の紹介をするため、メモを書いたり、話したりする活動をしなが、「話す力、聞く力」を育てたいと考える。</p> <p>そのために、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①メモを手がかりに紹介カードを書かせる。 ②必要に応じてグレーペンで書いた文字をなぞらせる。 ③何度か読み聞かせをする。 <p>等の支援を行う。</p>	<p>この単元では、教材文を学習した後、関連図書を読み、おすすめの本を紹介する学習をする。おすすめの本の紹介をするため、メモを書いたり、話したりする活動をしなが、「話す力、聞く力」を育てたいと考える。</p> <p>そのために、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「家族」をテーマにした児童が興味を引きそうな本を選ぶ。 ②メモを手がかりに紹介カードを書かせる。 ③場合によっては、読み聞かせをする。 <p>等の支援を行う。</p>

3. ねがいと支援計画

学年	1年 R	学年	4年 M		
ねがい (共通)	・読んだお話に関連する本を読み、友達に紹介しようとする。			学習 の 場	
ねがい (個別)	・お話の大体をとらえることができる。 ・気に入った本の、登場人物や好きなどころについて紹介カードにまとめ、話すことができる。	ねがい (個別)	・主人公の気持ちの変化と、家族やふるさとへの思いについて読み取ることができる。 ・紹介したい内容についてカードにまとめ、わかりやすく話すことができる。		
支 援 計 画 (*本時のみ一緒に学習)					
第1次 (1時間)	○全文を通読し、お話の大体をとらえる。 ・「おとうとねずみチロ」を通読し、初発の感想をもつ。 ・「おとうとねずみチロ」の学習の後に、「家族」をテーマにした本を読み、紹介することを確認する。	第1次 (1時間)	○学習のねらいを確かめ、学習計画をたてる。 ・「世界一美しいぼくの村」を通読し、初発の感想をもつ。 ・「世界一美しいぼくの村」と並行して、「家族」をテーマにした本を読み、紹介することを確認する。	特別支援学級 (個別)	
第2次 (7時間)	○場面ごとに、「チロ」の行動や気持ちを想像して音読する。 ○全文を音読し、「チロ」にあてた手紙を書く形で感想をまとめる。	第2次 (7時間)	○「世界一美しいぼくの村」を通読し、出来事をもとに場面の移り変わりをおさえる。 ○主人公の気持ちの変化を読み取る。 ○家族やふるさとへの思いについて読み取る。		
第3次 (3時間) 本時 3/3	○自分の選んだ本を読み、お話の大体をとらえる。 ・登場人物、好きなどころ ○発表の練習をする。	第3次 (3時間) 本時 3/3	○自分の選んだ本を読み、紹介したい理由や内容(あらすじや登場人物、心に残ったことや言葉)をまとめる。 ○発表の練習をする。		(合同)
第4次 (1時間)	○発表会を開き、読んだ本について紹介する。 ・登場人物や好きなどころを紹介する。 ・話す人を見て聞く。	第4次 (1時間)	○発表会を開き、読んだ本について紹介する。 ・あらすじや登場人物、心に残ったこと(言葉)を紹介する。 ・友達の発表に興味を持って聞く。		各交流学級

4. 本時の支援

(1) ねがい

共通	・発表会へ向けて、相手に分かるようにおすすめの本紹介の発表練習をすることができる。		
1年 R 個別	・登場人物や自分が好きなどころを、相手に分かるように(大きな声・はっきり)話すことができる。 ・友達のおすすめの本を読んで、感想を書くことができる。	4年 M 個別	・あらすじや登場人物、自分が好きなどころを、相手に分かりやすく(ゆっくり・はっきり)話すことができる。 ・友達のおすすめの本を読んで、紹介されたところを見つけ、感想を書くことができる。

(2) 支援にあたって

1年 R	・なかよしタイムで心の緊張をほぐす。 ・途中で集中が切れた場合は、再度なかよしタイムを設定する。 ・感想をシートに書く時に、文字の大きさを揃えて書けるようにマス目シートを準備する。	4年 M	・学習への切り替えと集中を高めるため、なかよしタイムを設定する。 ・課題が終わったら、担任のおすすめの本についても感想を書かせるようにする。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	---------	---------------------------------------------------------------------------

(3) 展開

段階	学習活動	支援や留意点 (○教師の働きかけ ■書く活動 ◇評価)	
		1年R	4年M
導入	1 あいさつをする。	○教師と目を合わせ、あいさつするように促す。	○教師と目を合わせ、大きな声であいさつするように促す。
	2 なかよしタイム	○学習への切り替えと集中を高めるために「なかよしタイム」を設定する。	○学習への切り替えと集中を高めるために「なかよしタイム」を設定する。

15分	<p>3 本時のめあてを確かめ合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの本の題名を確認する。 <p>4 既習事項を想起し、本時の学習に生かす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話す時に気をつけることを確かめる。 ・聞く時に気をつけることを確かめる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 友達のおすすめの本の紹介を聞いて、感想の手紙を書こう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○話し方のポイントを振り返らせ「大きな声」「はっきり」話すことに気づかせる。 ○聞き方「あいうえお」の表を準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話し方のポイントを振り返らせ「相手を見て」「ゆっくり」「はっきり」話すことに気づかせる。 ○聞き方「あいうえお」の表を準備する。 	
展開 25分	<p>5 個別のめあての確認をする。</p> <p>6 おすすめの本を紹介し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年R→4年M おすすめの本を紹介する。 ・4年M→1年R おすすめの本を紹介する。 <p>7 おすすめの本を読んで、感想を手紙に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想を手紙に書き、交換して読む。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Mさんのおすすめの本の紹介を聞いて、感想の手紙を書こう。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Rさんのおすすめ（好きなどころ）を見つけて、感想の手紙を書こう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを意識して学習に臨ませる。 ○相手を見て一生懸命聞くように促す。 ○あらすじや登場人物、自分が好きなどころを相手に分かるように、ゆっくり、はっきりと話すよう促す。 ○気に入った場面を、実際に読み聞かせをさせる。（一緒に読む。） 	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを意識して学習に臨ませる。 ○相手を見て一生懸命聞くように促す。 ○あらすじや登場人物、自分が好きなどころを相手に分かるように、ゆっくり、はっきりと話すよう促す。 ○気に入った場面を、実際に読み聞かせをさせる。（一緒に読む。）
終末 5分	<p>8 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別のめあての振り返りをする。 <p>9 あいさつをする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇友達のおすすめの本を読んで、感想を書くことができる。 ■紹介してくれた友達に、感想を自分の言葉で書かせる。（一緒に書く。） ○グレーペン・マス目シートを準備する。 ○途中で集中が切れた場合は、再度なかよしタイムを設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇友達のおすすめの本を読んで、友達のおすすめを見つけ、感想を書くことができる。 ■紹介してくれた友達に、感想を自分の言葉で書かせる。 ○早く終わったら、担任のおすすめの本についても感想を書かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の言葉で答えさせる。 ・教師と目を合わせ、あいさつするように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の言葉で答えさせる。 ・教師と目を合わせ、大きな声であいさつするように促す。

(4) 評価

共通	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会へ向けて、相手に分かるようにおすすめの本紹介の発表練習をすることができたか。 		
1年R個別	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物や自分が好きなどころを、相手に分かるように（大きな声・はっきり）話すことができたか。 ・友達のおすすめの本を読んで、感想を書くことができたか。 	4年M個別	<ul style="list-style-type: none"> ・あらすじや登場し人物、自分が好きなどころを、相手に分かるように（ゆっくり・はっきり）話すことができたか。 ・友達のおすすめの本を読んで、紹介されたところを見つけ、感想を書くことができたか。